横参道に、
元気の拠点あり。

旧緒方屋では水で抽出する「水出しコーヒー」を採用している。八時間かけてポトリポトリ……。「言わば、水の点滴ですな」。宮本一良さんはそう喩える。究極の低温長時間抽出により、香りはぎゅっと凝縮される。息子(若社長)がカナダで出会い、決め手は水の質と知り、ならば名水の阿蘇は絶好の地だと確信した。阿蘇神社のめずらしい横参道に並ぶ商店街は、かつてずらりとのびる桜の回廊が全国的に有名になった。以来、活気の絶えないこの町の繁栄会会長・宮本さんはこう呼ばれている。「あのひとは仲町の元気の源(みなもと―みやもと)です!」

旧緒方屋　宮本一良

微生物の出来事と
語り合う。

創業者である父のあとを引き継いで三十年余。子どものときから手伝っていた中山達也さんの心身には、それ以上の経験が染みこんでいる。主商品は阿蘇名物の高菜漬だ。発酵という自然の営みの力を借りて仕上げる食品だから、その力を敬いつつ、理想の味へと導く努力が欠かせない。微生物の世界は深遠だ。「蓋を開けてみるまでわからない、という緊張感はつきものです」。だめだこれは! と二十トン分まるごと廃棄したこともある。理想を高く保つことで、「これぞ阿蘇の味」を守りつづける。

山一食品
中山達也

(写真中央)

外輪山を
腰の強い山にすること。

人間にとって必要なものすべてが山にある。林業三十年の山男、山部博典さん(写真中央)は言う。生態系、自然のありさま、それらと向き合い共生するための人間の貴い工夫と知恵のすべては山に始まる、と。若き研修生が、この山男に惚れてやってくる。皆が皆、都会の若者だ。高学歴だ。林業の素人だ。「木を植えるということは一生それを見つづけて生きていくこと、そんな仕事って他にないです」と、まっさらの感性で飛びこんできた若者は目を輝かせる。阿蘇の林業に希望が出てきたよ、と山部さん。目指すは「外輪山を腰の強い山にすること」。

あすなろ企画　山部博典

火の国阿蘇の
恵みのブランド

然 zen
Aso City

● 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド−然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

● 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局
(阿蘇市観光課)
TEL. 0967-22-3174 ／ FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

阿蘇 平成28年9月号
public relations magazine No.140

今月の主な内容・CONTENTS

NewsTopic
④ 国立公園満喫プロジェクト「阿蘇くじゅう国立公園」選定
⑥ 確認じゃ！２つの給付金。
⑦ 災害廃棄物仮置き場を９月30日㊎で閉鎖します
⑧ まちの話題
⑫ 市役所からのお知らせ
⑮ 人権作文　山田小学校６年 小野穂希さん
⑯ 暮らしの情報
⑱ 阿蘇医療センター通信 No.11
⑲ 図書館へ行こう！
⑳ くらしカレンダー＆お慶び寄付
㉒ 故郷（ふるさと）で働く　Work2：福田京花さん
㉓ 地産地消クッキング　ネバネバ夏野菜そば
さわやかフレッシュマン　元嶋 健さん（草地畜産研究所）
㉔ 阿蘇ユネスコジオパーク探訪

今月号の表紙

坂梨保育園の年長・年中児16人が８月８日、地元のブルーベリー農園を訪れ、収穫体験を行いました。

観光農園を経営する古木秋秀さん（桜町）が、子どもたちに収穫を楽しんでもらおうと５年ほど前から招待しているもので、園児たちは熟した果実を一つ一つ摘み、時より食べては「美味しい」と笑顔を見せていました。

市役所からのお知らせ

●後期高齢者医療・介護保険料の減免申請はお済みですか？ [P12]
●市民税・国保税の減免申請を受け付けています [P12]
●医療費・介護サービス費の一部負担金の猶予・免除期間延長のお知らせ [P13]
●開かれた市政を目指し「市政報告会」を開催します [P14]

暮らしの情報

▷住宅の被害調査はお済みですか？
▷協会けんぽ加入者の一部負担金免除の延長
▷高齢者・障害者の人権あんしん無料相談
▷「お知らせ端末」と同じ告知がスマホに届きます！！
▷セーフティ・ドライブコンクール参加者募集
▷くまもと健康づくり応援店の募集
▷第20回阿蘇観月茶会
▷第25回神楽フェスティバル

※今月号の「夢を追いかけて」はお休みです。